

まえがき	3
------	---

第①章

遺伝子がすべてか	10
----------	----

同じゲノムを用いて異なる種類の細胞をつくる自然の極意

- Column サイエンスと日本語

第②章

遺伝子とゲノムの印づけ	38
-------------	----

DNAメチル化とヒストン修飾…遺伝子を自在に使いこなす

- Column はがれ易い接着剤、という大発明

第③章

生まれつきの病気はどう起こるか	66
-----------------	----

父親・母親の由来の記録や男・女の在り方を遺伝子に刻む

- Column 老化のプログラム

第④章

万能細胞と臓器をつくる	86
-------------	----

再生医療の鍵となる、細胞のリプログラミング

- Column 変化するということ

第⑤章

がんというプログラムの異常

遺伝子の傷や誤った印づけによる、がん発症と悪性化の真実

- Column 嵐の中に咲く花もある

第⑥章

食事はメモリーされる

栄養という環境因子と私たちの体質の間にある密接な関係

- Column 温故知新、時代はめぐる

第⑦章

ストレスと脳の働き方

人生経験や受ける愛情で遺伝子の働きが変わっていく不思議

- Column 氏より育ち

第⑧章

診断と治療につなぐ

＜エピジェネティック＞な新発見がこれからの医療を進める

- Column 次世代の研究を拓く

あとがき

参考図書・文献

索引

206

208

212